

# 聖コルベ愛の殉教

彼らもあなたの愛する子どもたちです

第十七回 聖母の騎士高等学校 学園劇定期公演  
聖マキシミリアノ・コルベ生誕一三〇周年記念公演

脚本 崎濱 宏美  
演出 川下 祐司

2024年11月19日(火)

チトセピアホール 開演 18:30 全席指定1000円

チケット取扱店

マルチレス中町 典礼センターピエタ

問い合わせ

聖母の騎士高等学校 長崎市本河内2-2-2 ☎095-823-4523

## ご挨拶

コロナウイルスによるパンデミックは、多くのものを奪い取りました。本校の「学園劇定期公演」も開催できませんでした。その間、すべての命を守るという動きが生まれたことは大きな進歩と言えるでしょう。しかし一方では、いろんな口実をつけて他国へ侵入するという、野蛮な行為によって、罪なき一般人を含め、多くの若者たちや子どもたちの大切な命が奪われ続ける悲劇も生まれています。このような悲惨な出来事を引き起こした人間たちには、大きな責任が問われることでしょう。

80年あまり前、人の命が粗末に扱われていた時代がありました。餓死刑という過酷な死刑を言い渡された一人の父親の身代わりになって、たった一つの命を捧げた人がいました。本校の創立者である、聖マキシミアノ・コルベ神父です。聖コルベの輝かしい生涯の最期を再現することによって「どんな命も、神さまに特別に愛されている大切ないのちですよ！」と訴えることは、私たちの大きな役割であると考え、演劇を通してそのことを伝えることといたしました。

聖母の騎士高等学校 校長 崎濱宏美

### キャスト・スタッフ

#### 1年

古賀 誠人  
中川 湮  
古庄 奏詩  
源 健登  
吉村 庚輝  
下見 悠眞  
福島 直哉  
前田 蒼真  
宮下 暢

#### 2年

石脇 慎乃輔  
狩野 智侑輝  
古川 慎ノ介  
山本 翔大  
荻野 智大  
谷口 快心  
山本 志元

### フランツィシェク・ガヨウィニチェク氏 (Franciszek Gajowniczek 1901~1995)

第2次世界大戦中ポーランドの軍人であったが、ナチスドイツの捕虜としてアウシュビッツ・ビルケナウ強制収容所へ収容され、餓死刑に処せられることになった。その際、コルベ神父の身代わりによって救われた。アウシュビッツの犠牲者は150万人とも言われる中で、ごく僅かな「アウシュビッツの生存者」の一人として、コルベ神父の行為を世界に証し、コルベ神父の列聖式にも参加したのち、93歳の生涯を終えた。

